EBE・千歳

英語科　••　•

Evidence資料

北海道高等学校ＣBA学力テスト
７月進研摸試 / スタディーサポート
ベネッセ調査
北海道学習状況調査
フォーム・授業アンケート

千歳勇舞中・千歳高校

７月	初回会議
９月～１０月	現在・授業参観
１１月	数値検証と課題の確認
１２月～３月	授業へのフィードバック

7月勇舞中での初回会議より

指導共通点

中学校＝Performance Test 等
高校　＝音読・OPINION等

勇舞中学校との連携テーマ

「発信型・言語体験型での授業構築」
「音声を重視(中心）した授業」

をテーマに実践を進める

Evidence① ベネッセ４年前の生徒調査（音読以外）

英語発信なし	24%	5分～１０分	１７．6%
２分未満	18.5%	１０分以上	８.0%
２分～５分未満	26.7%		25.6%
５分未満	70.0%		

高校では音読以外の言語体験的な授業はほぼ皆無
Intake が進みにくい

E②（Evidence 2）

発信＝話す

	日本語訳	文法演習	考えを書く	考えを話す
英語発信なし	８４．１%	７６．７%	３６．２%	３０．２%
２分～５分未満	８９．２%	８７．３%	６４．５%	６４．１%
発信１０分以上	８４．６%	８８．５%	８０．８%	７８．２%

授業内で英語を話す時間が多ければ、様々な学習内容が盛り込まれている。＝４技能バランスの良い授業＝６技能

音声（言語体験型授業）を大切に指導すると
バランスの良い指導になる。
Input短期記憶 →Output →Intake 長期記憶

英語力の基礎となる

千歳高校1年生の英語力

E③　北海道高等学校ＣBA学力テスト

	本校	全道	解答率%
聞くこと	63．9	61．9	
読むこと	34．2	33．9	
書くこと	34．6	23．5	

解答率は全道を上回るが、進研摸試との
母集団の違いによるものと考える

千歳高校1年生７月進研摸試　S.S　45.2

文法・語法　20.8%（33.8%）　*−13.0*
長文読解②　11.3%（20.9%）　−9.6

文法力は正確な4技能の礎・Accuracy

EからR6千歳高校生一年生は…

英語学習が好きではあるが、自ら学習する意欲が乏しく、結果中学校までの既習事項を疎かにして学力が伴っていない。
また授業内容はほぼ理解できているが、復習等家庭学習の時間が少なく授業内容が長期記憶として定着していない。結果、摸試等の成績に繋がりにくい。

高校の重点項目

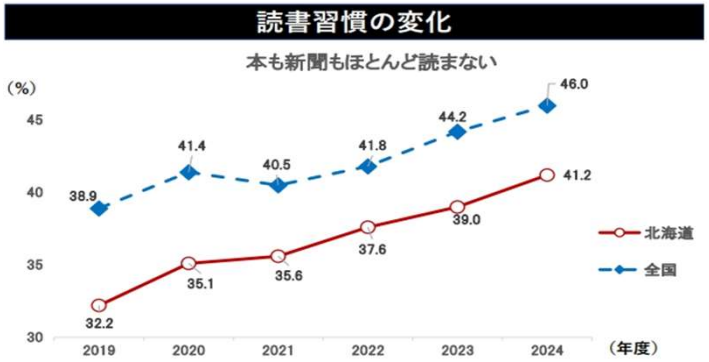
1　言語体験型授業で基礎基本のIntakeを目指す
2　ＰＰＰで仲間と協働しながら英文法を学習
3　OPINION ：自分の考えを伝え相手の考えを理解できる（高校）＝ Inter-thinking

４技能バランス　　６技能

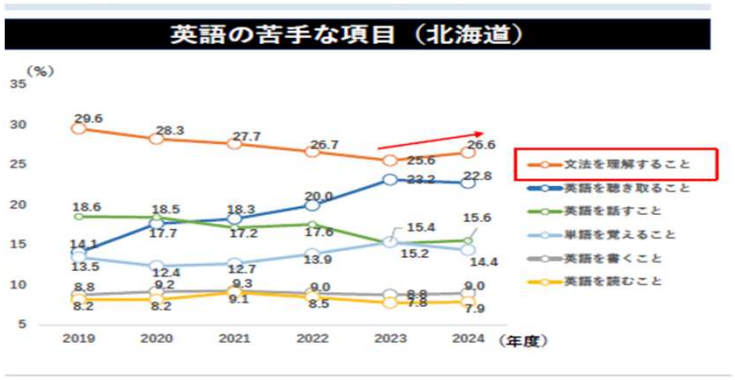
言語体験的な学び合い

Pattern Practice Pair-work　文法指導
QA / TF / OPINION / PD / RETELL
SUMMARY・Chunk Building CEFR-J
AIを利用した音読テスト
発音正確性・流暢性・英文完全性

E⑤今こそ授業で、活字・教科書の音読



ベネッセ調べ　2024



活字離れの今だからこそ

発話・音読をしながらIntakeを目指す
英文法指導
Pattern Practice Pair-work

受講率71%

英語通常講習　171名/240名
標準　120名　基礎50名
受講理由：楽しそうだったから
文法の講習を受講しました(´艸`)

即興OPINIONはAREAで伝える

意見を英語で正確に論理的に伝える

Assertion　(主張)
Reason　(理由)
Example　(具体例)
Assertion　(主張)

Retell & QA

内容を細かく、情報量豊富に伝える

E⑥GTZ（英）千歳高１年生成績変動：入学時⇒７月摸試

現高1	入学時		7月摸試	
S				
A	3	2%	10	5%
B	127	64%	133	68%
C	65	33%	51	26%
D	5	3%	3	2%
合計	200	100%	197	100%

S=最難関大レベル　A＝難関大レベル　B＝大学受験レベル

A：3人⇒10人 UP!　B：127人⇒133人UP!　C・D＝－１６人

参考資料　2018 3月卒業

学年平均 S.S44.9 ⇒ S.S49 .1

入学時⇒2年1月マーク　2年弱4.2UP↑

EBE連携として…

中学・高校と連携しながら言語体験を繰り返し、英語の経験値を高める。

Accuracy も大事。*英文法・語法もしっかり指導しながら*

英文構成力を磨くと、さらに精度の高い発信力がつき その結果、Intakeが進み、英語力がスパイラルに深まる。